

粗大ごみの草、木の出し方

ルールを守って 出して下さい (5点まで)

木の枝 (束ねて出す)



一束の目安: 長さ約90cm
重さ約10kg

枯葉、草 (透明袋に入れて出す)



「粗大ごみ」は事前に電話でお申込み下さい。

お問い合わせ

- ※受付は収集日の1週間前から前日まで
- ※役所が休みの場合はその前日までに受付をして下さい
- ※受付時間/AM9:00~PM4:00 (正午~午後1時は除く)

粗大ごみ回収専用 ☎893-4140

宜野湾市役所 環境対策課 ☎893-4411 (内線452・453)

10・21 歴史的転換点に立つ

一九九五年(平成七年)九月に起きた「少女暴行事件」に端を発し、沖繩の民衆運動は爆発的な盛り上がりを見せた。大田知事(当時)に代理署名拒否を決定させ、知事による代理署名拒否は沖繩の民衆運動をより促していった



大会前の一コマ 会場には参加者が続々と集まる

「宜野湾市史」の問い合わせ
教育委員会文化課 ☎893-4431

十月二日には宜野湾市海浜公園にて参加者八万五千人(主催者発表)という党派を超えた復帰後最大規模の県民総決起大会が開かれた

宮古・八重山では三千人規模の郡民総決起大会が、奄美大島では市民集会がそれぞれ開かれ、大会はまさに島ぐるみ的な広がりをみせた。大会では米軍人・軍属による犯罪の根絶、

いった

あれから九年、九月十日には宜野湾市民大会が開かれた。もう一度私たちの足元を見つめ直す、そんなきっかけに立ちついでいた

被害者に対する謝罪と完全な補償、日米地位協定の見直し、基地の整理縮小の四点が決議された。それは沖繩の現状を厳しく問い直しながら、日米両政府に鋭く異議を突きつけるものであった。沖繩は「歴史的転換点」に立ちついでいた

茶

わーゆんたく

6

